

2017.

3.5日

受講料 2,000円 / 定員 240名

午後2時00分～午後4時40分
(午後1時30分開場)

事前申込制 申込方法等は裏面をご覧ください。

京都市立芸術大学
Kyoto City University of Arts



KYOTO CITY UNIVERSITY OF
ARTS RESEARCH CENTRE FOR
TRADITIONAL JAPANESE MUSIC

京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター
第47回公開講座

う ら か み ぎ よ く ど う

浦上玉堂



と 催馬楽

江戸時代の催馬楽と『玉堂琴譜』の
催馬楽・復元演奏比較

江戸時代の文人で、現在は画家として著名な浦上玉堂は、自ら玉堂琴士と名乗り、画家よりむしろ琴（七弦琴／古琴）の演奏家であると自任していました。そして、催馬楽を琴の伴奏で復元し、『玉堂琴譜』を出版しました。催馬楽は、平安時代に貴族社会で演奏されていた雅楽の一種、歌謡です。その後伝承が途絶えていましたが、江戸時代に復元が試みられました。現在演奏されている催馬楽はそれが元になっているのですが、江戸時代の催馬楽は一朝一夕に完成したものではありませんでした。復元にあたってはどのような困難があり、それをどのように解決していったのでしょうか。一方ほぼ同時代の玉堂は催馬楽をどのように解釈したのでしょうか。玉堂は武士の身分を捨て各地を転々とした後、文人として後半生を京都で過ごしました。玉堂の京都での生活や交流について紹介した上で、江戸時代に復元された催馬楽と玉堂が復元した催馬楽を、最新の研究によって復元した演奏で比較します。

講演 「浦上玉堂の京都」

高橋 博巳 (金城学院大学名誉教授)

江戸時代の催馬楽復元演奏・解説

遠藤 徹 (東京学芸大学教授)

玉堂琴譜の復元演奏・解説

武内 恵美子 (京都市立芸術大学准教授)

制作・司会 武内 恵美子

京都市男女共同参画センター
ウィングス京都
イベント・ホール

京都市中京区東洞院通六角下る

- ◆ 地下鉄烏丸御池駅(5番出口)または地下鉄四条駅・阪急烏丸駅(20番出口)下車徒歩約5分
- ◆ 一般来館者用の駐車場はありませんので、電車・バスをご利用ください。



主催 | 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター

問合せ | 京都市立芸術大学 事務局連携推進課 (事業推進担当) Tel 075-334-2204 (平日 8:30~17:15)

浦上玉堂と催馬楽

～江戸時代の催馬楽と『玉堂琴譜』の催馬楽・復元演奏比較～

申込方法

はがき・FAX・Eメールのいずれかの方法により、①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号(FAX番号) ⑤「第47回公開講座参加希望」を明記の上、お申込みください。

受付期間 平成29年 1月23日(月)～
3月2日(木)(必着)

※受講料2,000円は、当日受付にて頂戴いたします。
※定員に余裕がある場合は、当日申込も受け付けます。

申込・問合せ先

〒610-1197
京都市西京区大枝沓掛町13-6
京都市立芸術大学
事務局連携推進課(事業推進担当)

Tel 075-334-2204
Fax 075-334-2241
Eメール public@kcuu.ac.jp

新刊

「平家」から見た日本音楽の歴史

【DVD】 (2015年11月刊 / 1,000円)

『平家物語』を琵琶の伴奏で語る音楽のことを「平家」といいます。この公開講座では、「平家」の音楽を紹介するとともに、雅楽・地歌・義太夫節・山田流箏曲と「平家」との関連を探ります。

義太夫節の精華
竹本駒之助 九段目を語る

【DVD】 (2016年6月刊 / 1,000円)

女流義太夫の人間国宝、竹本駒之助師は、2015年度京都市立芸術大学客員教授に就任されました。この公開講座では、竹本駒之助師に、大曲『仮名手本忠臣蔵』九段目切「山科隠家の段」丸一段を演奏していただきます。

翻刻 雅楽小辞典

一南都楽家辻家旧蔵(国立歴史民俗博物館蔵)一
雅楽・舞楽および関連芸能のいまとむかし共同研究会 編

【A5判】 (2016年3月刊 / 1,500円)

奈良で雅楽を相伝した家柄である辻家が所蔵していた、五十音配列による雅楽辞典。内容は江戸期の雅楽書からの引用が中心ですが、近代的な雅楽専門辞書の先例です。
(編集員) 遠藤徹・上野正章・田歌智志(代表)・出口実紀・比嘉舞・前島美保・増田真結・三島咲子

謡を楽しむ文化 一京都の謡の風景一

藤田隆則・高橋実子・丹羽幸江 編

【A5判】 (2016年11月刊 / 2,000円)

京都の庶民の間でひろくうたわれてきた観世流の謡。その伝承の下地をつくったのは五軒家と呼ばれた家々です。五軒家のひとつ岩井家に伝えられた資料の紹介しつつ、近代の京都の謡の様子に新しい光をあてます。

既刊 ～好評販売中～

■ 書籍

三味線音楽の旋律型研究 一町田柁盤をめぐって一
山田智恵子・大久保真利子 編 資料DVD付
2015年3月刊 / 2,000円

近代日本における音楽・芸能の再検討Ⅱ
後藤 静夫 編 (2013年刊 / 1,300円)

歌と語りの言葉とふしの研究
藤田隆則・上野正章 編 (2012年刊 / 1,000円)

SPレコードレーベルに見る日蓄 一日本コロムビアの歴史
大西 秀紀 編 (2011年刊 / 500円)

■ DVD・Blu-ray

雅楽 一時空をこえた出会い一
遠州の小京都 森町の舞楽×古代中世雅楽譜の解説
2015年7月刊 / DVD 1,000円
演奏：小国神社古式舞楽保存会・天宮神社十二段舞楽保存会・てんおん管絃講

西浦田楽 一伝承の現在と未来一
2014年4月刊 / DVD 1,000円

近代日本における音楽・芸能の再検討
後藤 静夫 編 (2010年刊 / 1,300円)

民俗芸能における神楽の諸相
吉川 周平 編 (2009年刊 / 1,300円)

日本の伝統音楽を伝える価値 一教育現場と日本音楽
久保田 敏子・藤田隆則 共編 (2008年刊 / 1,800円)

詞章本の世界 一近世のうた本・浄瑠璃本の出版事情
竹内 有一 編 (2008年刊 / 700円)

祇園囃子の源流に関する研究
田井 竜一 編 (2008年刊 / 600円)

長唄の美と魅力 一表現を生み出す力一「越後獅子」勧進帳
2013年刊 / DVD 1,000円 / Blu-ray 1,500円 演奏・芸談：今藤政太郎

義太夫節 稀曲の復活「播州皿屋舗 青山館の段」
2013年刊 / DVD 1,000円 / Blu-ray 1,500円 演奏：豊竹嶋大夫・竹澤隆七

山口県指定無形文化財 山口鷺流狂言(柿山伏)(千鳥)(鬼瓦)
2011年刊 / DVD 1,000円

国指定重要無形民俗文化財 幸若舞(安宅)(敦盛)
2010年刊 / DVD 1,000円

京都市立芸術大学
日本伝統音楽
研究センター

刊行物のご案内

※表示価格はすべて税込です。

ご希望の方は京都市立芸術大学にて直接ご購入頂くか、郵送(現金書留)にて、申込内容および代金と送料をご送付ください。

購入のお申込
問い合わせ先

〒610-1197
京都市西京区大枝沓掛町13-6
京都市立芸術大学
連携推進課(事業推進担当)
Tel / 075-334-2204
Fax / 075-334-2241
Email / public@kcuu.ac.jp